

令和 8 年度静岡県立総合病院
滅菌業務委託(令和 8～10 年度) 明細書

1. 委託業務概要

甲の施設・設備（備品含む）を使用して、安全で信頼できる滅菌処理を行い、供給することを目的とした中央滅菌室業務での洗浄・滅菌業務（病棟外来、手術室、内視鏡室）及び手術室関連業務を行う。履行場所は、静岡県立総合病院 先端医学棟 1 階中央滅菌室、先端医学棟 3 階、4 階手術室、本館 1 階内視鏡室とする。

I. 中央滅菌材料室業務

（1）病棟外来 洗浄・滅菌業務

- 1）機器設備の運転、整備及び点検、各工程の動作確認業務
- 2）医療器材の返却チェック・仕分け業務
- 3）医療器材の洗浄、組立、滅菌、払出業務
- 4）滅菌器材と既滅菌器材の取扱い業務
- 5）依頼滅菌業務

（2）手術室 洗浄・滅菌業務

- 1）機器設備の運転、整備及び点検、各工程の動作確認業務
- 2）医療器材の回収・返却チェック・仕分け業務
- 3）医療器材の洗浄、組立、滅菌業務
- 4）滅菌器材と既滅菌器材の取扱い業務
- 5）依頼滅菌（借用器材等）業務

II. 手術室関連業務（ピッキング業務）

- 1）滅菌物のピッキング準備・収納業務
- 2）その他洗浄・滅菌に関連する管理・運営上の業務

III. 内視鏡室業務

- ・甲が指定した器材、洗浄・乾燥（清拭）・収納保管業務等を行う。

IV. 教育訓練、業務改善

V. 業務委託日誌等の作成

2. 勤務に関して

(1) 勤務時間

I. 中央滅菌材料室業務

- ・病棟外来 洗浄・滅菌業務 8時30分 ～ 17時30分 休憩1hを含む
※臨時の払出業務の受付は17時30分、払出は21時00分まで行う。
- ・手術室 洗浄・滅菌業務 7時00分 ～ 22時00分 休憩1hを含む
※毎朝の設備・機器類の立上げ業務に携わる者についてはこの限りでない。

II. 手術室関連業務(ピッキング業務)

7時00分 ～ 22時00分 休憩1hを含む

III. 内視鏡室業務

- 8時30分 ～ 17時15分のうち繁忙時間4時間程度 休憩含まず
- 9時00分 ～ 17時30分 休憩1hを含む
- ※午前2名、午後1名の勤務
午後は、業務のピークに合わせて平均2時間程度、中材より1名追加で配置する

(2) 勤務曜日 : 月曜日 ～ 金曜日

(3) 休日 : 土・日・祝祭日および年末・年始
ただし、連休が4日以上となる場合は1日出勤日を調整すること。
(年末年始の出勤日は、甲乙相談の上、調整すること。)

3. 業務内容の詳細

業務内容に変更の必要が生じる場合は、甲(部署責任者および契約事務担当者)乙で協議し、合意のうえ行うこと。

I. 中央滅菌室業務

(1) 病棟外来 洗浄・滅菌業務

【受付時間】

最終受付時間 16時30分まで

※15時30分までに依頼物品は滅菌前まで準備を行う。

※15時30～16時30分までの依頼物品は洗浄のみを行う。

1) 機器設備の運転、整備及び点検、各工程の動作確認業務

洗浄設備・滅菌装置類の始業点検及び立上準備作業を行う。なおその際に、動作の不備などの異常を発見した場合は、甲の部署責任者または契約事務担当にその内容の連絡を行う。

2) 医療器材の返却チェック・仕分け業務

- ①返却（回収）された使用済み器材を、各部署から出力された前日の「請求一覧表」と照合する。
- ②返却（回収）チェックの済んだ器材を、洗浄工程別に仕分けする。

3) 医療器材の洗浄、組立、滅菌、払出業務

➤ 洗浄

- ①洗浄方法は、器材の種類によって異なるため最適な方法を判断し行う。

- ア. ウォッシャーディスインフェクター
- イ. 超音波洗浄機
- ウ. 潤滑・防錆処理
- エ. 乾燥
- オ. フィルターカスト・滅菌コンテナの消毒と洗浄
- カ. 搬送用カート等の消毒と洗浄
- キ. 内視鏡洗浄機

➤ 組立

- ①器材類の汚れ、錆、機能等を点検確認する。
- ②剪刀類の切れ具合を点検する。
- ③セット類は、中央滅菌室で管理するセットメニュー表に基づいて作成する。
- ④単品類は決められた滅菌バッグに入れ、電子カルテ端末より出力されるラベルを添付する。

4) 滅菌器材と既滅菌器材の取扱い業務

➤ 滅菌

- ①器材に適した滅菌方法を確認・判断の上、滅菌する。
- ②高圧蒸気滅菌装置（A/C）、プラズマ滅菌装置（S T）の運転操作をする。
- ③記録、保管をする。
- ④器材の滅菌確認をする。
- ⑤既滅菌器材の定数管理を含む保管管理をする。
- ⑥器材の滅菌有効期限の確認をする。
- ⑦業務用各種機器類の点検と記録（1回／月）及び日々の清掃をする。

⑧既滅菌器材の院内搬送（病棟のみ）業務をする。

5) 依頼滅菌業務

依頼滅菌とは中央滅菌室管理物品以外の滅菌を必要とする器材等（一次洗浄されていない器材）を、部署の依頼により滅菌することを指す。

※処理方法等は、3)～4)に準ずる。ただし、3)④ラベルの添付は除く。

(2) 手術室 洗浄・滅菌業務

【受付時間】

洗浄最終受付時間 21時30分まで

※21時00分までに回収した物品で必要性が高い器材は滅菌まで行う。

※22時00～1時15分までに滅菌が終了する場合は、看護師に取出しの依頼を行う。

時間延長受付時間 21時00分まで

※17時00分までに看護師に器械確保数の確認を行う。

※看護師から22時00分以降の器械洗浄を依頼された場合は、最大24時00分まで洗浄・滅菌を行う。

1) 機器設備の運転、整備及び点検、各工程の動作確認業務

洗浄設備・滅菌装置類の始業点検及び立上準備作業を行う。なおその際に、動作の不備などの異常を発見した場合は、甲の部署責任者または契約事務担当にその内容の連絡を行う。

2) 医療器材の回収・返却チェック・仕分け業務

➤ 回収

①看護師の術後カウント終了後に所定の PHS に連絡をし、手術室まで器材の回収に行く。

②回収された使用済み器材を、メニュー表及び単品カードと照合する。

③回収チェックの済んだ器材を、洗浄工程別に仕分けする。

3) 医療器材の洗浄、組立、滅菌、払出業務

➤ 洗浄

洗浄方法は、器材の種類によって異なるため最適な方法を判断し行う。

- ア. ウォッシャーディスインフェクター
- イ. 超音波洗浄機
- ウ. 潤滑・防錆処理
- エ. 乾燥
- オ. フィルターカスト・滅菌コンテナの消毒と洗浄
- カ. 搬送用カート等の消毒と洗浄
- キ. 内視鏡洗浄機

➤ 組立

- ①器材類の汚れ、錆、機能等を点検確認する。
- ②剪刀類の切れ具合を点検する。
- ③セット類は、中央滅菌室で管理するセットメニュー表に基づいて作成する。
- ④単品類は決められた滅菌バッグに入れ、手術器械に単品カードを添付する。

4) 滅菌器材と既滅菌器材の取扱い業務

➤ 滅菌

- ①器材に適した滅菌方法を確認・判断の上、滅菌する。
- ②高圧蒸気滅菌装置（A/C）、プラズマ滅菌装置（S T）、運転操作をする。
- ③記録、保管をする。
- ④器材の滅菌確認をする。
- ⑤既滅菌器材の定数管理を含む保管管理をする。
- ⑥器材の滅菌有効期限の確認をする。
- ⑦業務用各種機器類の点検と記録（1回／月）及び日々の清掃をする。
- ⑧既滅菌器材の院内搬送業務をする。

5) 依頼滅菌業務

業者借り物の依頼滅菌は3)洗浄～4)に準じて処理を行い、返却を行う。

※組立は貸出元の業者が行う。

Ⅱ．手術室関連業務（ピッキング業務）

【受付時間】

準備・変更 8時30分～20時30分

1) ピッキング準備・収納業務

- ①手術予定に基づき器材類の状態を確認のうえ準備・配布を行う。
- ②ピッキングリストをもとに翌日の手術で使用する手術器材のピッキングを行う。
- ③当日再使用する器材類の焚き回しの必要性を判断し、焚き回し・配布を行う。
- ④使用中器材を含む器材類の所在を管理する。
- ⑤滅菌後の器材等を回転棚等へ収納する。
- ⑥未開封で返却された器材については、清潔状態を確認のうえ、所定の棚に返却する。

2) その他洗浄・滅菌に関連する管理・運営上の業務

- ①不具合・不備のある器材・物品は病院職員に報告をし、補充の必要があるか情報提供を行う。
- ②滅菌が保証される状態で器材類が供給されるよう、運搬用カート等の清潔状態に配慮する。
- ③毎日14時00分に看護師、ME、SPDとピッキング会議を行う。
- ④限りある手術器材を効率的に運用出来るよう、病院職員と緊密に連携すること。

※定数以上に請求されている器械の把握

当日緊急、当日臨時、翌日臨時の手術器械のピッキング

麻酔関連の器材を準備する際に麻酔指示の確認

緊急用の各科カートの補充

滅菌した器材を麻酔カートに補充

週末緊急対応の器械準備

術中の臨時器械搬送

Ⅲ．内視鏡室業務

【受付時間】

洗浄最終受付時間 17時15分まで

※上記時間までに依頼のあったものは内視鏡洗浄機運転まで行う。

1) 洗浄・消毒・乾燥（清拭）の業務

- ①病院が指定した機器等について、洗浄・消毒・乾燥（清拭）する。
- ②洗浄した機器はカウント表に記録し、管理する。
- ③内視鏡室1～5番の洗浄エリア内のワゴンに積載されている内視鏡を回収し、

洗浄・滅菌する。

2) 収納・保管業務

- ①不具合・不備のある器材・物品は甲の職員に報告をし、補充の必要があるか情報提供を行う。
- ②滅菌が保障される状態で器材が供給されるよう、運搬用カート等の清潔状態に配慮する。
- ③甲が指定した機器を指定の場所へ収納する。

3) 洗浄場及び内視鏡洗浄機の管理

- ①洗浄場（流し）の準備及び片付けを行う。
- ②洗浄装置の立ち上げを行う。
- ③洗浄消毒装置内消毒液の濃度を指定測定器にて測定する。
- ④洗浄消毒装置内エタノールを補充する。
- ⑤洗浄装置消毒液の交換（廃液・調合）を行う。
※交換のタイミングは甲と協議の上決定する。
- ⑥洗浄消毒に必要な物品を補充する。
- ⑦環境除菌・洗浄剤(ルビスタ等)を補充する。

4) 滅菌物の搬送・片付け

- ①一次洗浄済みの処置具を中央滅菌材料室へ搬送する。
- ②中央滅菌材料室へ洗浄・滅菌を依頼した器械を内視鏡室へ搬送し、所定の場所へ収納する。
- ③洗浄済みの処置具の内、翌日の検査に使用する物をワゴンに積載する。

5) その他の業務

- ①上記以外で、設備・機器類の立ち上げ業務等。